



平成25年7月30日

各位

上場会社名 NSユニテッド海運株式会社
 代表者 代表取締役社長 小島 徹
 (コード番号 9110)
 問合せ先責任者 企画グループリーダー 小山田 充宏
 (TEL 03-6895-6411)

業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年4月30日に公表した業績予想ならびに配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	72,000	700	100	1,400	6.07
今回修正予想(B)	72,000	2,400	2,600	4,000	17.34
増減額(B-A)	0	1,700	2,500	2,600	
増減率(%)	0.0	242.9	2,500.0	185.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	66,837	257	△1,367	△1,404	△6.09

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	148,000	3,700	2,300	3,500	15.17
今回修正予想(B)	153,000	5,500	5,000	6,000	26.01
増減額(B-A)	5,000	1,800	2,700	2,500	
増減率(%)	3.4	48.6	117.4	71.4	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	131,379	1,173	2,529	△15,505	△67.21

(注1) 上述の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

修正の理由

第2四半期以降のドライバルク運賃市況は、依然として強い船腹過剰感に覆われており、今後も暫くは市況が低迷することが見込まれます。その一方、昨年末からの修正された円相場は今後も安定的に推移するものと見込まれます。上述の事業環境見通しの下、本日別途発表した第1四半期連結会計期間の業績を踏まえ、平成25年4月30日付けで公表した平成26年3月期第2四半期連結累計期間及び平成26年3月期通期の連結業績予想を上述の通り修正いたします。第2四半期以降の前提条件は、対ドル円換算率を100円(期初前提比10円安)へと見直し、燃料油価格は期初前提と変わらず内地C重油価格トン当たり670ドルのままとしています。なお第3・4四半期につきましては、為替前提の見直しによる損益改善が見込まれる一方、運賃市況は依然として低水準が見込まれること等を総合的に勘案し、期初時点における業績予想から大きく変わらない見通しです。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成25年4月30日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	—	—
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 (平成25年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注1) 上述の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の配当額は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

(注2) 当社は定款において第2四半期末および期末日を配当基準日と定めています。

修正の理由

当社は年間配当性向を「連結業績ベースの概ね20%」としており、また中間配当額につきましては上期の業績ならびに下期業績見込の見直し等を考慮して判断することとしています。前述の「業績予想の修正について」にて説明の通り、当社業績予想の上方修正分は主に円高修正による損益改善効果を反映したものであり、運賃市況に関しては今後も不透明感が強いことから、第2四半期末配当につきましては無配とするとともに、期末配当につきましては前回予想と同じく未定といたします。

以上